

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【公表番号】特表2008-503716(P2008-503716A)

【公表日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2008-005

【出願番号】特願2007-516078(P2007-516078)

【国際特許分類】

G 0 1 N	30/88	(2006.01)
G 0 1 N	30/74	(2006.01)
G 0 1 N	30/86	(2006.01)
A 6 1 K	39/095	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)

【F I】

G 0 1 N	30/88	N
G 0 1 N	30/88	P
G 0 1 N	30/74	Z
G 0 1 N	30/88	E
G 0 1 N	30/88	J
G 0 1 N	30/86	J
A 6 1 K	39/095	
A 6 1 P	31/04	

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月26日(2008.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

血清型AのN.meningitidis由來の莢膜糖の結合体を含む組成物であって、
該結合体の分子サイズが57.1 ± 20%であり、そして／または
該結合体の分子量が88.5 kDa ± 20%である、
組成物。

【請求項2】

血清型CのN.meningitidis由來の莢膜糖の結合体を含む組成物であって、
該結合体の分子サイズが57.0 ± 20%であり、そして／または
該結合体の分子量が85.2 kDa ± 20%である、
組成物。

【請求項3】

血清型W135のN.meningitidis由來の莢膜糖の結合体を含む組成物であって、
該結合体の分子サイズが68.7 ± 20%であり、そして／または
該結合体の分子量が110.1 kDa ± 20%である、
組成物。

【請求項4】

血清型YのN.meningitidis由來の莢膜糖の結合体を含む組成物であって、

該結合体の分子サイズが 63.3 ± 20% であり、そして / または
該結合体の分子量が 84.7 kDa ± 20% である、
組成物。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 に記載される結合体のうちの 2 つ以上を含む、組成物。

【請求項 6】

2 つのバッヂのワクチンであって、ここで：

(a) 両方のバッヂのワクチンは：

(i) 血清型 A の Neisseria meningitidis 由来の莢膜糖の結合体；

(ii) 血清型 C の Neisseria meningitidis 由来の莢膜糖の結合体；

(iii) 血清型 W135 の Neisseria meningitidis 由来の莢膜糖の結合体；

(iv) 血清型 Y の Neisseria meningitidis 由来の莢膜糖の結合体；

を含み；

(b) 第一バッヂの血清型 A の糖の分子サイズが A1 であり、第二バッヂの血清型 A の糖の分子サイズが A2 であり；

(c) 該第一バッヂの血清型 C の糖の分子サイズが C1 であり、該第二バッヂの血清型 C の糖は分子サイズが C2 であり；

(d) 該第一バッヂの血清型 W135 の糖の分子サイズが W1 であり、該第二バッヂの血清型 W135 の糖は分子サイズが W2 であり；

(e) 該第一バッヂの血清型 Y の糖の分子サイズが Y1 であり、該第二バッヂの血清型 Y の糖は分子サイズが Y2 であり；

(f) A1 / A2 の比率、C1 / C2 の比率、W1 / W2 の比率、および Y1 / Y2 の比率が各々、0.90 ~ 1.10 の間である、

ワクチン。

【請求項 7】

2 つのバッヂのワクチンであって、ここで：

(a) 両方のバッヂのワクチンは：

(i) 血清型 A の Neisseria meningitidis 由来の莢膜糖の結合体；

(ii) 血清型 C の Neisseria meningitidis 由来の莢膜糖の結合体；

(iii) 血清型 W135 の Neisseria meningitidis 由来の莢膜糖の結合体；

(iv) 血清型 Y の Neisseria meningitidis 由来の莢膜糖の結合体；

を含み；

(b) 第一バッヂの血清型 A の糖の分子量が A1 であり、第二バッヂの血清型 A の糖の分子量が A2 であり；

(c) 該第一バッヂの血清型 C の糖の分子量が C1 であり、該第二バッヂの血清型 C の糖の分子量が C2 であり；

(d) 該第一バッヂの血清型 W135 の糖の分子量が W1 であり、該第二バッヂの血清型 W135 の糖の分子量が W2 であり；

(e) 該第一バッヂの血清型 Y の糖の分子量が Y1 であり、該第二バッヂの血清型 Y の糖の分子量が Y2 であり；

(f) A1 / A2 の比率、C1 / C2 の比率、W1 / W2 の比率、および Y1 / Y2 の比率が各々、0.90 ~ 1.10 の間である、

ワクチン。